

ガラス加工そして樹脂加工へ アクティブな事業展開で百年存続

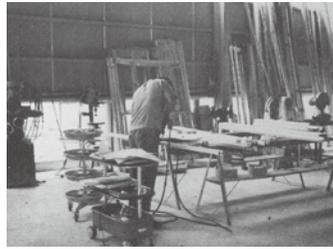
ガラス事業に端を発し、現在は看板用のアクリル樹脂加工を主力とするアクティブハヤシが今年で100周年を迎えた。「新たな文化を創造し、アクティブに社会に奉仕」の精神でいくつもの時代の波を越えてきた同社は、次の100年を見据えた改革を推し進めている。

アクティブハヤシの端緒 たことにある。

は、明治末期に油商を営む家に生まれ、父親を7歳で亡くして以後、家業を続ける母親を助けながら岐阜県立岐阜商業高校に進学した林茂が、卒業を契機に時代の流れを讀んでガラス事業への転換を図つ



1950年当時の本社



1970年ごろのサッシ工場の作業風景

油の需要は先細りが必至。また在学中に近所から窓ガラスの破損補修を頼まれ、仕事として手掛けるようになったことも事業転換を後押しした。

素封家の従兄弟に事業構想を説明、3000円を借りて大阪・船場の問屋に向かい、15斗積みみの1貨車を丸々購入して帰郷。それまでの屋号「油甚」を使い、「油甚硝子店」としてガラス小売り商の第一歩を踏み出した。

樹脂にもアイトにも

まもなく起きた世界的金融恐慌による大不況を乗り切



創業社長 林茂

り、岐阜県下はもとより滋賀県全域へも販路を広げ、創業から15年後には業界の金看板と言われた旭硝子特約店の資格も取得。戦時下では軍需用ガラスの販売に重点を置き、経営基盤は拡大していった。岐阜大空襲で店舗・倉庫を焼失したが、終戦の年の年末



4代目社長CEO 林英之

には店舗・倉庫を再建し、戦後復興にも貢献。1950年代後半には自動車産業の発展を予測し、さらに新材料アクリル樹脂の機能性にも着目。

関連会社や事業部を設けて各事業化に着手する。

高度成長期に入るとさらに多角化、大型化、近代化を推し進め、物流センターや近代的加工センターをいち早く整備。アイト性の高い製品も提案していくなど、ガラスに対する大型化・多様化・高度化のニーズに応え、今日への礎

を築いていった。

新たな体制を構築

ガラスを中心に発展してきたハヤシグループだが、頻発する震災で潮目が変わる。社会ニーズが「割れて危険なガラスよりアクリルがいい」となり、ガラス需要が減少、曲げ加工などの技術伝承なども



1980年代の本社ビル内展示室



1990年代に原宿ラフォーレで催されたアートグラス総合技術展示

の野外で三層構造の遊具の例



危うくなつていく。

そこで2004年、塩ビやアクリル樹脂を扱う「アクティブハヤシ」を核とする組織に再編成。現在の主力は看板事業者へのアクリル板提供だ。また自社製のアンテナ商品としてLED照明付きの刀ケースを発信。在日大使館などからも問い合わせがあり、従業員のモチベーションアップにもつながっているとい



自社製のアンテナ商品、LED照明付きの「日本刀ディスプレイ専用アクリルケース」

う。さらに近年は遊具分野にも力を入れている。

「しかしガラスで始まった弊社ですから、残せるところは今後も残していきたい。そこで5月末に別会社の『アートグラス』を当社の事業部と

【関連会社】
ニューライフハヤシ（損保ジャパンほか生損保代理店）

- 1925年/ガラス小売商・油甚硝子店創業
- 1930年/岐阜市一松道に摺・結霜ガラス加工場開設
- 1939年/旭硝子特約店となり卸商に転業
- 1945年/岐阜空襲により焼失した店舗・倉庫の復旧工事完成
- 1946年/岐阜市吉野町に鏡の生産部開設
- 1947年/個人商店を株式会社林硝子店に改組
- 1950年/損害保険事業部開設
- 1957年/自動車産業の発展を予測し東海自動車ガラス株式会社を設立
- 1959年/新建材アクリル樹脂を扱う化成センター事業部を発足
- 1961年/建築ガラス工場の専門化、大型化の必要性を痛感、硝子工部を分社化し、株式会社東海を設立
- 1964年/問屋業としての近代化・大型化のため羽島郡岐南町にハヤシセンターを建設
- 1973年/ガラス需要開発のためアートグラス設立
- 1974年/近代的装備の加工センター完成
- 1977年/中部圏の営業拠点として小牧市に株式会社ハヤシ名古屋センター設立
- 1978年/株式会社ハヤシを中心とするハヤシグループとしてのシステム経営を図り、化成センターハヤシをはじめガラス、サッシなどの事業部を法人化
- 1982年/CNC加工機を導入、ガラス加工部門の専門武装化を図る
- 1983年/製品や技術の展示を行えるよう岐南町にハヤシ情報センター（現本社ビル）を竣工
- 1984年/アートグラスに合わせガラスと火造ガラスの生産設備を開発し新事業部を発足
- 1985年/ガラスセンターハヤシ、サッシセンターハヤシを対等合併し、株式会社ハヤシガラスセンターを設立
- 1990年/アートグラスの新製品売り上げ増に伴いスーパーミ（樹脂合わせ）工場建設
- 1991年/ガラス工事の大型化に伴い国内2台目のグレージングマシン導入
- 1993年/ガラスセンター施工部門の効率化を図るため工事センターと合併
- 1995年/株式会社化成センターハヤシを株式会社アクティブハヤシに社名変更
- 2004年/株式会社ハヤシと株式会社アクティブハヤシが合併
- 2025年/創業100周年を迎える

URL <https://www.a-884.com>

創業 1925年4月
設立 1947年6月
資本金 4500万円

事業内容 塩ビ・アクリル樹脂を素材にした広告用看板、フレキシブルシート、アルミフレーム看板の製作・販売/店舗ディスプレイのなどの製作・販売/ガラス加工・ガラス卸業

本社 岐阜県羽島郡岐南町三宅三丁目264
TEL 0575-2264
URL <https://www.a-884.com>

羽島郡岐南町に構えるアクティブハヤシ本社